

健康講座のご案内

演題名 : 乳がんで死なないために

---10月は乳がん月間---

日時 : 令和5年10月14日(第2土曜日)15:00~16:00

会場 : 県民健康センター2階 大研修室

講師 : 県民健康センター副所長 田中 正樹

事前の申し込みは不要です。講演は無料です。

乳がんは日本人女性が罹患するがんの第1位です。乳がん検診は乳がんによる死亡を減らせることが分かっています。しかし、どんなに良い検診でもすべてのがんを見つけることはできません。自分の乳房の状態に日頃から関心を持ち、乳房を意識する生活を送ること(ブレスト・アウェアネス)が乳がんで死なないためのポイントです。

ブレスト・アウェアネス 乳房を意識する生活習慣

①ご自分の乳房の状態を知る

②乳房の変化に気をつける

③変化に気づいたらすぐ医師へ相談する

④40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける



マンモグラフィ検査

自覚症状のある人は病院を受診

検診ですべてのがんは見つかりません

1. しこり
2. 皮膚のへこみ、ひきつれ
3. 皮膚の色の変化
4. 乳頭からの分泌物
5. 乳首の陥没、湿疹、びらん、かさぶた
6. 痛みはないことが多い
7. わきの下のしこり



乳房超音波検査



お問い合わせ先: 県民健康センター

TEL(0776)98-8000